

令和8年度 美術工芸品修理のための用具・原材料と 生産技術の保護・育成等促進事業 報告会

このたび、東京文化財研究所が実施する文化庁補助事業「美術工芸品修理のための用具・原材料と生産技術の保護・育成等促進事業」の成果報告を行います。今年度は本事業に多大なご協力を頂いている武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園で開催し、今秋開園の「文化創造の森」の見学とともに、本事業における植物に関連した成果を中心に報告します。

日 時：令和8年（2026）12月11日（金） 11時～16時20分

場 所：武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園（定員50名）

※ 対面のみ、当日のオンライン配信はありません（映像を後日配信予定です）

参加費：無料

参加申込：11月30日（月）までオンラインフォーム（下記URL）で受け付けます

<https://forms.cloud.microsoft/r/xSjGmgAxkL> または二次元コードから

※ 先着順、定員に達ししだい締め切ります

※ エクスカーションのみの参加はできません

お問合せ：oyamada-t8v@nich.go.jp（担当 東京文化財研究所 文化財情報資料部 小山田智寛）



参加申込は
こちらから

プログラム

■第1部 エクスカーション

10:30 受付開始

11:00-12:00 「文化創造の森」見学

12:00-13:00 休憩（会場内飲食は可能ですが、ゴミはお持ち帰りください）

■第2部 報告会

12:30 受付開始

13:00-13:05 開会挨拶 齊藤 孝正（東京文化財研究所 所長）

13:05-13:20 趣旨説明 犬塚 将英（東京文化財研究所 保存科学研究センター長）

13:20-13:40 講演1 「文化財（美術工芸品）修理のための用具・原材料事業の実績と課題」
鷲尾 健一（文化庁 美術学芸課 歴史資料部門 調査官）

13:40-14:10 講演2 「京都薬用植物園の取組と『文化創造の森』について」
栗本 恵実（武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園 課長代理）

14:10-14:40 講演3 「コウゾおよびガンピ師部繊維の細胞壁構造」
栗野 達也（京都大学大学院農学研究科 森林科学専攻樹木細胞学分野）

14:40-14:55 休憩

14:55-15:25 報告1 「和紙原料・紙漉用具に関する近年の話題」
西田 典由（東京文化財研究所 保存科学研究センター）

15:25-15:55 報告2 「令和8年度事業報告」
早川 典子、前原 恵美、小山田 智寛（東京文化財研究所
保存科学研究センター/無形文化遺産部/文化財情報資料部）

15:55-16:15 総括 建石 徹（文化庁 美術学芸課長）

16:15-16:20 閉会挨拶 野崎 香樹（武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園 園長）